

## 校外便り 特別号～災害時に備えておきたいこと

年が明けてから大きな災害が起き、改めて地震などの災害への備えについて考えている方も多いと思います。大きな地震が起きたときに備えて何をしておくべきか、この機会に家族全員で考えてみましょう。

### ① 防災リュックの用意(大人用)

避難時に持ち出せる防災リュックを用意しておきましょう。

- |       |          |
|-------|----------|
| ・ マスク | ・ 携帯トイレ  |
| ・ 軍手  | ・ 消毒ジェル  |
| ・ 水   | ・ 歯磨きシート |
| ・ 非常食 | ・ 薬      |
| ・ ライト | ・ ぼんそうこう |
| ・ ラジオ | ・ ホイッスル  |
| ・ 電池  |          |



非常食は、水や電気・ガス不要で温められる商品も登場しています。平常時に一度作ってみて試食しておきましょう。

### ② 防災リュックの用意(子ども用)

小学生になれば、子ども自身の防災リュックを用意してもらうのも良いでしょう。子どもの防災リュックにはカードゲームや本などを入れておくと、避難場所でも気がまぎれます。

また、子どもの防災リュックにぜひ入れてほしいのが、「**防災カード**」です。

- |          |          |
|----------|----------|
| ・ 子どもの名前 | ・ 保護者の名前 |
| ・ 住所     | ・ 電話番号   |
| ・ 連絡先    |          |

これらの情報を記載したカードを持たせておきましょう。平常時であれば個人情報として守るべき情報ですが、子どもと一緒に避難できなかつたときは合流するために大切なカードとなります。

子どもがパニックになってうまく保護者の情報を伝えられなくても、このカードがあれば安心です。

### ③ 普段から持たせておきたいホイッスル

外出先で地震が起こり、建物の倒壊に巻き込まれる可能性はゼロではありません。自分の居場所を伝えるためのホイッスルを、普段から持たせておくことも検討してみましょう

防犯フズーと一体型になっているホイッスルも登場しています。普段から防犯フズーを持っているお子様は、ぜひホイッスルとセットになっているものの購入も検討してみてください。



### ④ 公衆電話の使い方を確認(スマホが使えない状態で避難できますか?)

スマホやキッズ携帯を持っている子どもも増えましたが、災害時に使用できるかはわかりません。いざというときに備えて、公衆電話の使い方、災害用伝言ダイヤルの使い方を確認しておくとう安心です。